

環境調和型森林整備手法の開発と実用化

課題設定の背景

- 災害に強い森作り
- 河川への濁水流入による影響の懸念
- 環境に配慮した森林作りの必要性

研究目的

- 森林が河川環境・河川生物(魚類・水生昆虫)に与える影響の解明。
- 環境に配慮した森林整備手法の開発と実用化。

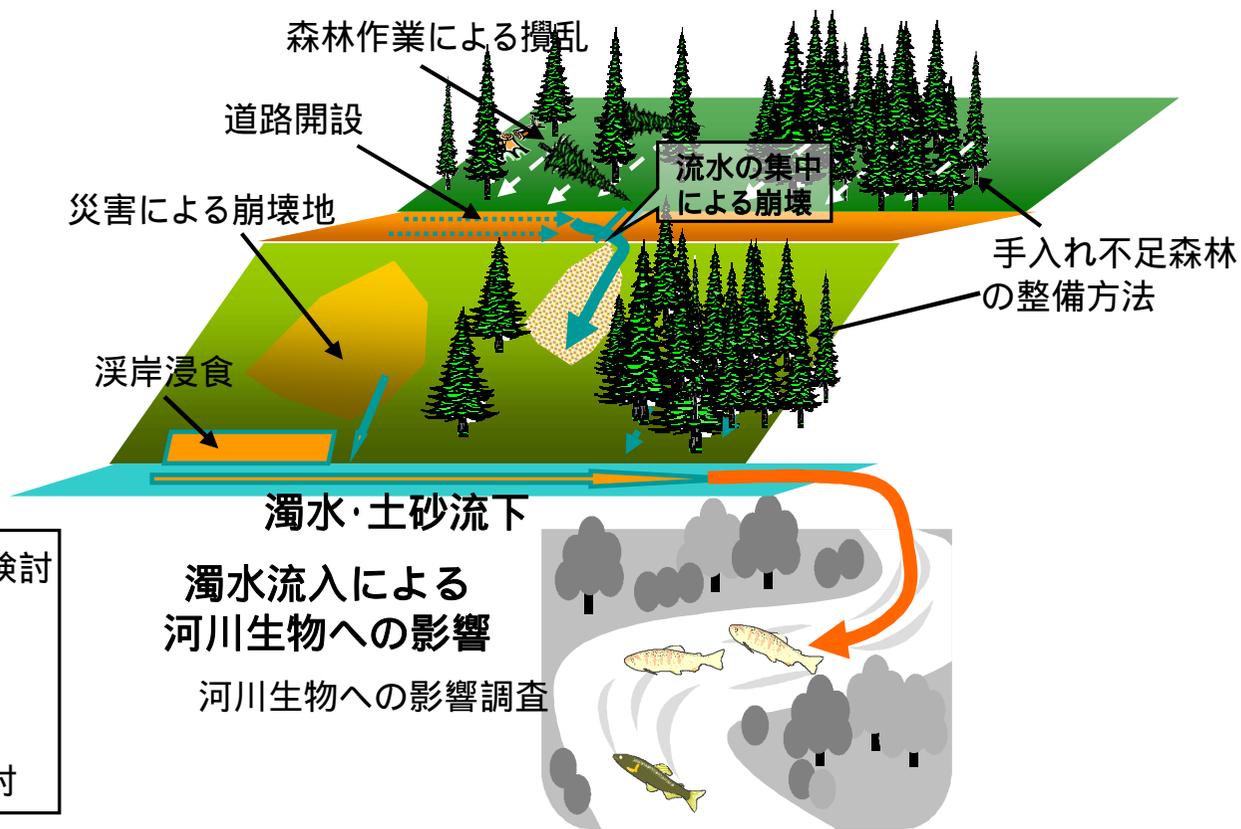
研究内容

- 林内道路開設による濁水等発生軽減の検討
- 環境に配慮した森林作業法の検討
- 災害地の回復過程の調査
- 河畔林の役割調査
- 河川生物への影響調査
- 間伐材利用による産卵床の造成手法検討

期待される効果

- I. 災害に強い森林の実現
- II. 河川への濁水・土砂流入の軽減
- III. 環境に配慮した森林整備技術の確立
- IV. 森林・河川環境の保全
- V. 天然魚の増殖

濁水・土砂等の河川への流出経路とその影響



濁水流入河川の生息環境改善

間伐材利用による産卵床の造成手法検討

